お召さまざま展

西陣 矢代仁の世界

会期：10月7日（水）～10月12日（月）

会期中無休　午前11時～午後6時

会場：シルクラブ

矢代仁しか製作することのできなくなった縫取御召の裏にはこんなに沢山の糸が通っています。

地下の会場では明治、大正、昭和の縞台帳他、矢代仁の貴重な資料を展示いたします。

表紙写真：参考出品／総縫取御召襦袢　牡丹に几帳文様　矢代家　七代目毘美夫人着用　大正12年

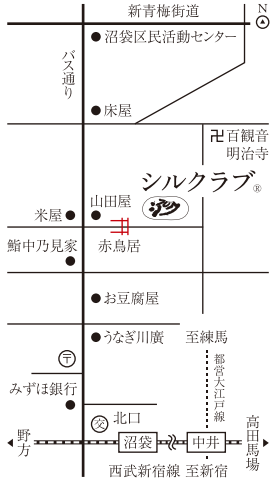
◎講演会　10月10日（土）午後2時～　50名無料

矢代 仁、岡本巧取締役に聞く　お召Q&A

矢代仁がかつてつけたお召の種類の名前だけでも50種類以上。お召って何？帯はどうする？格はどうなの？お手入れは？わかっているようでわからないお召の世界。皆様からのご質問にわかりやすくお答えいたします。

*会期中、シルクラブ二階のカフェLULUでは、秋のお菓子をご用意して皆様をお待ちしております。

西武新宿線高田馬場駅より各駅停車で七分、沼袋北口より北へ徒歩三分。駐車場もございます。

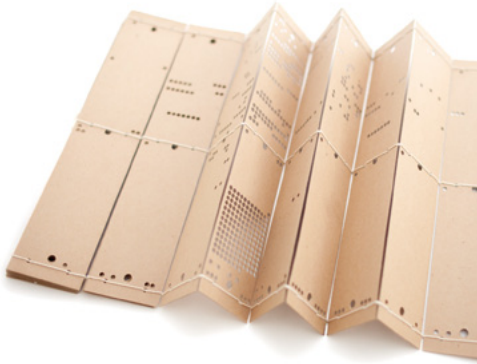


〒165-0025 東京都中野区沼袋2-30-4
TEL03-3389-4301

お召をお勧めいたします。
きものに親しみはじめた方に着くずれしない着やすさを。
きもの党の方に品位と格調のあるしっとりした美しさを。

着物／上代縞お召　十八万円（税込）
染帯／犬飼千賀子作　八手　二十四万円（税込）

日本の織の精華であるお召。
格調ある風合いと着味の良さ。
縞お召、絣お召、上代お召、風通お召、紋お召…。
お召の良さを今再び一人でも多くの方に知っていただこうと企画いたしました。
中でも重厚な縫取お召は今では日本で矢代仁だけが、
その技術を後世になんとか残そうとしております。
男物や、お召に映えるおみ帯も多数ご用意いたしました。
地下の会場には歴史ある資料もご用意しております。
秋の穏やかなの一日を、染織の世界でお楽しみください。



※（株）矢代仁は享保5年（1720）創業の歴史を持つ京都の製造問屋で、織を基に発展してきた会社です。
中でもお召は「矢代のお召」として特に定評のあるものです。